

1. 公開セミナー「やまのべ・布留の里を訪ねて」の開催

「大和は国のまほろば」、美しい青垣の山々と自然に恵まれたこの地は、古代の人びとの故郷となり、長い歴史の下に日本人のこころを育みました。その中心は最古の道・山の辺の道周辺です。また、太古からフル（布留）とよばれ大切にされた場所には最古の神社・石上神宮があります。石上神宮には百濟からヤマトの王に贈られた国宝・七支刀が伝わっています。地域が有する国家誕生にかかる歴史や多くの物語発信を目的として、標題のセミナーを開催します。（年2回）

◇寄付金の使途：セミナーの開催費、調査・研究に関する費用として

2. 歴史・物語を新たなコンテンツとして造成

大王ロードといえる最古の道・山の辺の道周辺の美しい自然、青垣の山なみ、日本版王家の谷ともいえる大和古墳群。古代からかわらない景観と民族のこころを語るこの地域の魅力を、ドローンなどの映像で紹介し、あわせて歴史・物語をわかりやすく伝えるコンテンツを造ります。

◇寄付金の使途：ドローン映像の撮影、編集費として

3. 地域振興に資するイベントの開催

地域の歴史遺産、文化的資源、自然を題材に多様なイベントを実施します。

令和8年7月には「刀剣の聖地・石上神宮で観る古代刀と大和の刀匠展」を行います。この企画は、刀剣の聖地といえる石上神宮を会場に、一つには国家成立期の古代をフォーカスします。また、1千年の歴史を有する日本刀文化を現代に伝える大和の刀匠たちの作品、日本刀のルーツ・大和伝（流派）の刀剣や、春日大社蔵の貴重な古刀を紹介します。刀剣文化を通じ、歴史の深奥と日本刀文化に触れる機会をお届けします。

◇寄付金の使途：イベントの広報費として

～ 地域の魅力 & わたしたちのイベント ～



国家成立に活躍した最強大王の古墳!!

大和古墳群

大和古墳群はヤマト王権の大王たちの古墳です。前方後円墳が巨大化した箸墓古墳は卑弥呼の墓ともいわれますが、その次に古いのが袁田陵です。場所はこの地で最も高い竜王山の麓にあり、大和古墳群でも一番高く立派な場所にあります。古代人が崇めた山の側から被葬者は世界を見渡しており、世界からは竜王山とともに仰ぎ見るのがこの古墳です。ヤマト王権を強大にした大王の墓であると想像されます。近くには国を興した崇神天皇と景行天皇の陵墓が、まるで袁田陵に従うように並んでいます。

地域に人を惹きつける大型イベントの実施

天理やまのベクラシックカーフェスは全国から多くのファンが訪れます。令和7年10月に開催したフェスでは、130台の稀少な旧車と20台のスーパーカー展示をはじめ、多世代が楽しめるマルシェやさまざまなミニイベントも実施、約9千人が訪れました。地域を訪れていただく取組みです。



このプロジェクトは楓工務店ならスマイルリレーの認定プロジェクトです。



決済手数料を楓工務店が負担しています。
あなたの想いを100%市民団体に届けます。